

加热等。实用新条登録願(1)

(15001'1)

昭和47年9月兴日

特許庁長官。 当家の名称

実用新案登録出願人

代 理 人 (郵便番号 100)

東京都千代田区丸の内三丁目 2番 3号

企作理士《猪》《腹篇》《荷

(ほか 2 名)

47 103102

考案の名称 脱温スイツチ

実用有菜登録請求の範囲

一対の電気的接点部材と、合成個脂部材と、この合成個脂部材に結合され該合成個脂部材とは親膨脱系数を異にする金属部材とを設け、前記合成個脂部材と削記金属部材との機膨股係数の差に起因して生ずる機械力を前記電気的接点部材に作用させて開闭を行わせるようにしたことを特象とする感温スイッチ。

考案の詳細な説明

この考案は、感温スイッチ、更に詳しくは、合 成樹脂部材とは緑膨脹係数を異にする金属部材を 該合成樹脂部材と組合せて一対の接点を開閉する ようにした感温スイッチに関する。

従来、線膨脹係数を異にする金属同士を結合して、あるいは液体又は気体の体膨脹を利用して一対の接点を開閉するようにした感温スインチが実

用に供されている。しかるに公知の感温スイッチにおいては、構成が複雑で製造コストが高いものが多く、電気絶験性が劣り又は外界からの接点の電気的隔離が関離なために用途が制限される傾向にあつた。

1分九五

この考案は、解成簡単にして製造し易く、安価 且つ広用途の配温スイッチを提供しょうとするも のである。

以下、旅付図面に示す実施例につき本考案を詳述する。

第1図は、本考案の第1の実施例による感温スイッチの断面を示するので、円筒状の合成倒脂部材2の一端にマイクロスイッチ等から成る電気スイッチ部/を固着し、その円筒内には細長い棒状金属部材3を固定具まにより取付け、該金属部材の外端には調整用つまみ4を装着してある。固定具よと金属部材3との結合部はネジ結合部6として構成され、つまみ4を調整することによりスイッチ/の作動子7に対する金属部材3の先端位置を調整し、それによつて感知温度を調節しらるよ

うになつている。スイッチ / の端子 8 は適当を外 部電気回路に接続しうる。合成倒脂部材 2 として は、例えばボリプロビレン(機能破係数、7×10⁻⁶)、 ボリアセタール樹脂(機能破係数、 4.5×10⁻⁵) 等が好適である。これらの合成樹脂は容易に成形 でき第 / 図の装置の製造を容易にする。金属部材 3としては、例えば鉄(緑膨脹係数 //.7×10⁻⁶)、 アンバー(機能服数 //.7×10⁻⁶)を用いることが できる。温度が上昇すると部材 2 の伸びが大ゆえ に作動子 7 は部材 3 から離れ、温度検知が行われ る。

二手 的 语人

以上の如き構成の感温スイツチは、金属部材が 合成樹脂部材によつて包囲され、電気的にも機械 的にも外部から絶縁されてかり、湿気の多い場所、 ちり、ほこりの多い場所、機械的圧力を受けやす い場所、酸、アルカリ、その他化学薬品等を用い る場所などで十分に実用にたえるものである。

.

第2図の感温スイツチは、本考案の第2の実施 例に係り、第1図のスイッチを地中又は夜中でも 容易に用いうるように改良したもので、同図のX

一 X 殿より右側を地中又は水中にさしこんで利用できる。絶縁性はこ体/0の中に、それぞれ接点20 a , 20 b を有する舌片2/ a , 2/ b を互いに電気的に絶縁した関係で固定具22により固定してあり、つまみ/4を有するネジ/7がネジ結合部/6を介して舌片2/ a に係合している。舌片2/ b には金属部材/3の一端が係合し、金属部材/3の他端は固定具20により間状合成倒脂部材/2の底部に固着される。この合成個脂部材の前口部ははこ体/Cに結合している。をを/8はスイッチ端子である。

この第1回のスインチも第1回スインチの場合の如き各種の合成樹脂及び金属を用いることができ、温度上昇があると、スインチ部1/は朝いて温度検知し、その他前記と回嫁な作用効果を提供する。

第3図には、本考案の第3の実施例による感温 スイッチを例示する。密閉箱状合成樹脂部材32の 内部には、両端が結合した一対の円弧状金属部材 33が配され、この金属部材33の一端には部材32の 一端のネジ部36を介して、つまみ34をもつネン37 が係合し、金属部材33の他端は支持具39によつて合成樹脂部材32の他端に支持されている。金属部材33の中央部には絶縁層35 a , 35 b を介して接点30 a , 30 b がそれぞれ収付けられ、各接点には端子38 a , 38 b がそれぞれ収付けられる。

図示の状態はスイッチ部3/が閉じた状態であるが、温度が上昇すると、部材32が伴びるのでスイッチ部は部材33の弾性の助けによりすみやかに開く。第3図の感温スイッチは、密封型をので第1図、第2図のスイッチと同様な用途に用いられるが、特に接点部を外界から電気的にも機械的にも保護しうる効果は大きい。また機械的ショックに対しても強い。

第4図は、第3図の慰温スイッチの変型例で、 はこ状合成樹脂部材42の底部にくさび状接点部材40 b を設け、 見に部材42の内部には、はこ状金属 部材43を迎立させた形式で配置し、 両部材を結合 せしめてある。 金属部材43のほぼ中央には、 絶縁 層43を介して、 金属片40 b に接触すべき接点部材 40 a を取付ける。 この部材40 a 及び前記部材40 b

にはそれぞれ端子48a,48bを接続する。接点部材40bを矢印y/またはy2方向に移動させて検出温度を調節しうる。温度変化に応じて接点部材40aは、金属部材43と合成問題部材43との線膨脹係数の差から生ずる機械力を受けて上下動をする。

この第4図の感温スイッチにも前掲の金属材料 及び合成樹脂材料を利用できる。この感温スイッ チは、第3図のものに比べ選成亚びに製造が簡単 で安価ではあるが、金属部材料が発呈しているの で、用途はやや制限される。

第5図は、本考案の更に他の実施例による感温スイッチを示すもので、絶縁支持体55に専題部材54と、合成関脂部材52及び金属部材53のはり合せ体とを所定間隔で固定し、温度上昇で合成関脂部材52が伸長したとき接点部材50と導電部材54との間の電気スイッチ5/を閉じるようになつている。なか、58 a , 58 b は端子である。以上の構成の成温スイッチでは、前述の合成関脂部材を前述の金属部材と組合せて用いることができるので、所望の鋭敏な温度検知が可能になるのみならず低価格

となる寒溢がある。

以上與施例に測して述べた地り、本考案は縁形 最小数を異にする合成質脂部材と金属(合金も含む)部材とを組合せて接点開閉をなさしめるよう にした磁温スイツチを提供するものであつて、線 膨脹係数の差が大きいので高感度であり、は価格 且つ設置が容易であり、その他特別な例のもので 使 は広い用途に毎用できる等の多くの遅れた効果を 「不証明 もたらすものである。

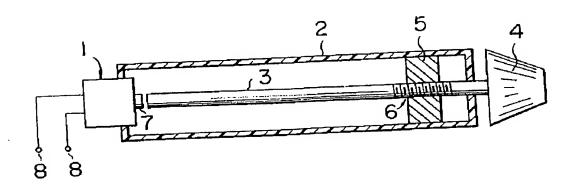
図面の簡単な説明

第1図乃至第5図は、それぞれ本考案の一実順 例による感温スイツチの新面図である。

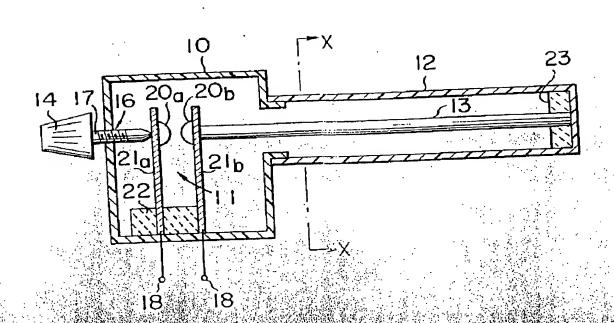
1,11,31,41,51…電気スイツチ部、

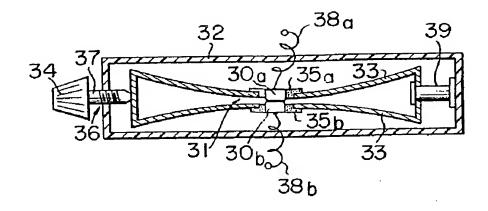
2.12,32,42,52…合成闽脂部材、3,13,33,43,53…金属部材、4,14,34…詢整用つまみ

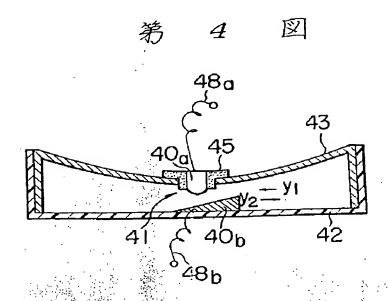
第 1 図



第 2 図

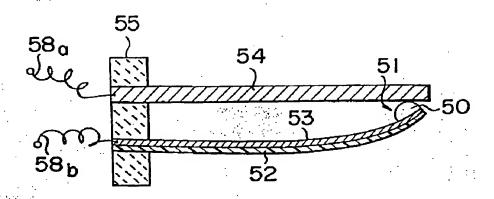






的用品。该是用《森文全社·夸文社》作所 1.3%。该是和《泰文教》:

6025A



添附背類の目録

 (1) 明 細 告
 1 通

 (2) 国 面
 1 通

 (3) 委 任 状
 1 通

 (4)出願審查請求書
 / 通

前記以外の考案者、実用新案登録出願人または代理人

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

☐ OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.